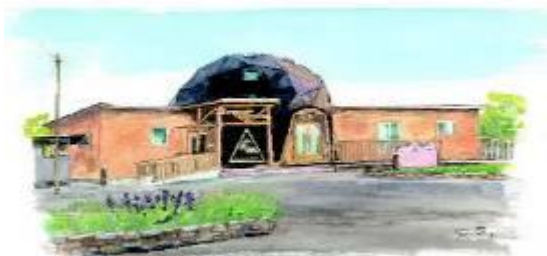


クローバーつうしん

CLOVER TIMES



2021年4月1日 第52号

公益財団法人 金森和心会

クローバー子供図書館 / 発行

〒963-8851 郡山市開成6-346-1

TEL/FAX 024-932-2118

<http://www.k-washinkai.or.jp/clover/clover.html>

私の大好きだったあの場所

郡山市立開成小学校

教諭 伊東 江利奈

「来週、クローバー子供図書館に見学に行きましよう。」

行ったことのある子が、

「工作とかできるんだよ。でもね、今はコロナでやってないみたい。」

と教えてくれた。(今も工作とかやっているんだ。)私が子供のころのことが脳裏によりがえってきた。

私は、縁があつて母校である開成小学校の教員をやっている。自分を通った小学校に大人の自分がある。偶然とは思えない。たまに不思議な感覚になるときがある。校舎の三階から見える町並み。あまり変わらない。お店がいっぱいあつて、賑やかな開成地区が大好きだった。そして、なんと言つてもこの地区が大好きな理由は、あの場所にあつた。

私が小学生の頃、母に自転車で連れられて、古い家にやってきた。まるで、トトロの世界に迷い込んだみたいだった。門を入ると少し薄暗い感じだった。玄関を入って靴を脱いで入ると、そこは、小さな図書館だった。司書の先生が三名いらつしやつた。とても喋りやすく、温かい雰囲気の方達だった。好きな本を借り、イベントのパンフレットもいただいた記憶がある。早速、クレープを作るイベントに参加した。ホットプレートで焼いてトッピングをして食べたあの味は、今でも覚えている。それから、自分の家でも、何度も作って

食べたような気がする。夏休みには、七宝焼きにも参加した。また、夏祭りにも参加したような記憶もある。土曜日には、おはなし会も開催されていた。奥の部屋に行つて、いろいろなお話を聞かせていただいた。私が一番心に残っているのは、クリスマス会だ。まず、最初に狭くて真つ暗闇の空間を抜けなくてはならない。たまに、こんなにやぐが落ちていて、触ると、思わず、「キヤァ」と叫んでしまう。まるで、お化け屋敷に入ったようだった。でもかなり、ドキドキして楽しかった。そこを抜けると、いつもの部屋に出た。そこは、チケットでいろいろなることをできる楽しい空間になつていった。私たちが楽しめる工夫がたくさんあつて、本当に楽しかった。

毎週のように通つて本を借りたり、たくさんイベントに参加させていただいたりした。私にとつて本当に大好きな場所だった。クローバー子供図書館があつたから、よい子供時代を過ごすことができたと思つて思う。先生方には本当に感謝している。

私は今では、三人の子供の母親だ。このような素晴らしい場所が今でもあり、たくさんの人に利用されていることを嬉しく思う。それは、様々な本に親しんだり、人のつながりを感じたりすることが、心の栄養になり、健全な成長につながるからである。クローバー子供図書館が、いつまでも地域のオアシスであつてほしい。私も、時間を作つて子供と一緒にまた通つてみようと思つた。

夏休み工作クラブ 七宝焼き 1985/8/1



クレープ作り 1985/6/13



2021年度催し物(予定)

「こどもの読書週間」4/23～5/12

- ・貸出冊数2倍
- ・元気におよげこいのぼり

「読書週間」10/27～11/9

- ・貸出冊数2倍
- ・おすすめの本の貸出

～貸出2倍～
通常貸出5冊の
2倍の10冊の貸出!!

夏休み貸出2倍 7/20～8/21
冬休み貸出2倍 12/21～1/7
春休み貸出2倍 3/22～4/2

七夕かざり 6/22～7/7
クリスマスしおりプレゼント 12/14～12/24



開南幼稚園図書室見学

同じ開成地区にあり、長年団体貸出を利用して頂いて、在園・卒園者の利用者が多く、以前から様子が気になっていたもので、雪が積もった2月18日に見学して来ました。昨年耐震工事をしたそうで、数日前の大きな地震でも本も倒れることなく、沢山の絵本等はカラーテープで分類されて園児でも選びやすく戻しやすい、優しい雰囲気の良い図書室でした。



窓辺に素敵な言葉が飾ってありました。
「食べ物は体の栄養 本は心の栄養
食べないでは体は育たない
読まないでは心は育たない」

2020年度事業報告

- *開館日数 172日
- *入館者数 2,196人
- *登録者数 289人

子供	成人	計
135人	154人	289人

*貸出人数			*貸出冊数		
子供	成人	計	子供	成人	計
946人	1,148人	2,094人	4,256冊	4,528冊	8,784冊

*団体貸出		
団体数	対象会員数	貸出冊数
8組	924人	1,277冊

わたしのおすすめ

さかい みぶく 開成小2年

学校の町たんけんではじめて行った時に、おもしろそうな本があったので、読んでみたいと思いました。わたしの好きなサバイバルの本がたくさんあったので、いつもかりて読んでいます。おもしろいし、ためになるのでみんなも読んでね。



開成小2学年のみなさんから昨年12/2「まちたんけん」の感想を頂きました!

素敵な本に
出会える空間

尾下顕志

家族で「クローバー子供図書館」へ出かける事は、良質な本に出会える楽しいイベントです。
自宅の寝室には絵本コーナーを設け、図書館から借りてきた家族四人分の本を常に二十冊並べています。
毎晩その絵本コーナーから子どもたちが自由に選んだ読みたい本を、家族で仰向けになつて読み聞かせをする事で読書を通じて子どもの世界が広がっています。
子どもが何回も何回も繰り返し持つてくる本もあり、本を通して親と子のコミュニケーションを深め、子どもが「何に興味があるのか」を理解することに繋がっています。
本や図鑑を通じて生き物の話をした後には、休日に家族で公園や海に行つてみます。
公園でオニヤンマを捕まえて、海ではカニやヤドカリを捕まえて観察する事を、子どもと一緒に体験して楽しんでいます。読書は子どもがさまざまな事に興味を持つきっかけにもなっています。
多くの素敵な本に出会える「クローバー子供図書館」に、心より御礼申し上げます。

開館日のごあんない

火・水・木・金
土(第1・3・5)

※月末は休館

※詳細はホームページで
ご確認ください。

GW休館のごあんない

4月29日 31日
5月2日 5日
5月1日 開館



編集後記

今年の冬はとてとても寒かったですね。クローバー子供図書館の建物は木造なので、休日の翌日の午前中は外と一緒の寒さです。駐車場に積雪があるとスタッフ一同、頑張つて雪かきをします。すぐに温かく(暑く)なつて暖房の節約です。そんな楽しみ(?)も、もう終わりで、すぐそこに春が来ていて、桜の開花は例年より早いそうです。「○○ちゃん是一年生だね。」とスタッフはとても嬉しく、来館を待っています。